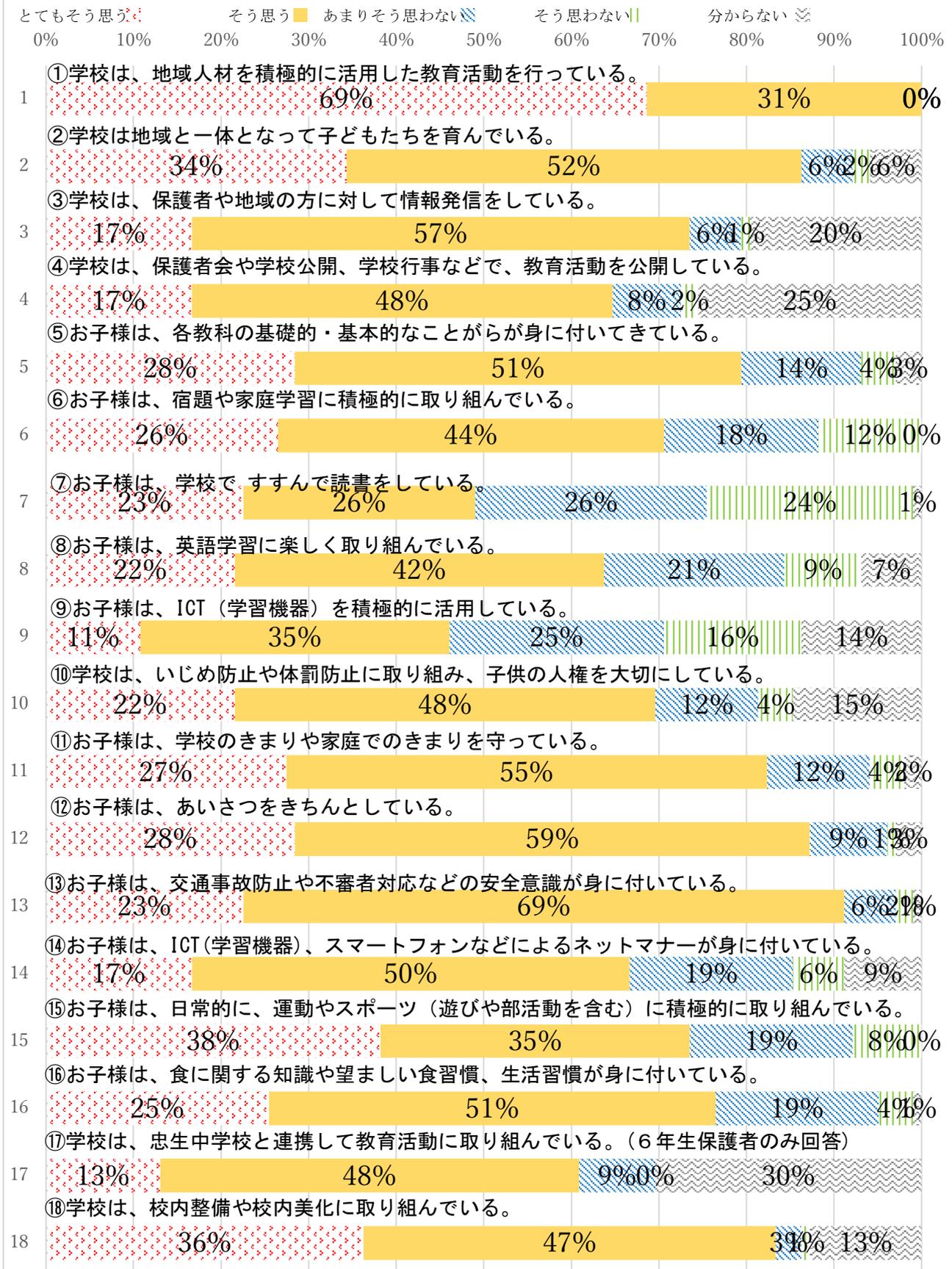


2025年度 学校教育に関する保護者アンケートの結果について
昨年10月に実施した保護者アンケートの結果をお知らせします。

保護者向けアンケート「共通の評価項目」集計結果グラフ



結果の考察と自由意見と次年度に向けての取り組み

1 社会に開かれた教育活動の実現に関することについて①～④

- ・①「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が100%となり、高い評価でした。①につきましては、5年生の餅つきや、6年生の町田工科高校の見学、4年生の特別養護老人ホームかりん様への訪問（インフルエンザ感染状況により中止）等、地域の方々からのご協力をいただきました。来年度以降も一層地域とかかわりながら学習できる場を増やしていきます。
- ・③に関して自由意見で「tetoru 配信だけでは伝達が十分でなく、紙媒体での伝達ができないか」というご意見を複数いただきました。働き方改革、資源保護の観点から tetoru 配信を中心とさせていただいておりますが、行事日程の変更等のお知らせについては、紙媒体を通して伝達できるようにいたします。

2 確かな学力の育成に関することについて ⑤～⑨

- ・⑤、⑥とも「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が昨年度に引き続き80%前後となっています。お子さんの基礎学力や家庭学習に手応えを感じている様子が伺える反面、⑦の読書については「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が49%とここ数年減少傾向にあります。読書は豊かな心をはぐくみ、学習の定着にも大きな影響を与えます。ご家庭でもぜひ読書の楽しさを伝えてあげてください。
- ・自由意見で、一部の児童によりクラスが落ち着かないとのご意見を複数いただきました。学校側でも日々の指導の在り方を考えるのはもちろんのこと、当該児童のご家庭との連携をとりながら指導しています。

3 豊かな心の涵養（心の教育及び生活指導含む）に関することについて ⑩～⑭

- ・⑩～⑬全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が70%以上と高くなっていますが、⑭のスマートフォンやSNSとのかかわり方について昨年度より減少しています。また、校外ではありますが、オンラインゲームを通じた友達同士のトラブルも報告されています。これからも「SNS 山小ルール」や「クロムブックの使い方」にあるように、時間や場所を守ってお家の方の目の届く場所で使うよう指導してまいります。
- ・昨年に続き、自由意見として児童だけでなく、教師の言葉遣いが適切でない時があることのご意見をいただきました。学校全体の問題として受け止め、学校での言葉遣いの在り方を見直していきます。

4 健やかな体の育成に関することについて ⑮～⑯

- ・3年ぶりに⑮の割合が70%を上回りました。体力テストでは、全国的に持久力への課題を残す傾向が見られ、本校でも同様のデータが出ています。今後も学校全体の活動として縄跳びやペース走（持久走）に取り組み、併せて外遊びの推奨をしていきます。

5 小中一貫教育の取り組みに関すること⑰

- ・「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が61%で、「分からない」が大きく減少しました。今年度は、9月に小中連携連絡会として本校で忠生中学校や近隣の小学校の先生方に授業公開し、意見交換を行いました。町田市立小中学校の統廃合計画もあるため、今後も児童の活動を通じた近隣の中学校や小学校との連携を深め、小中一貫した指導に努めていきます。

6 校内環境に関すること⑱

- ・「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合を見ると、83%と高い評価をいただきました。築45年を超えた校舎ですが、長期休業日を使ってワックスがけや壁の塗り替えを行っています。今後の定期安全点検では、安全面だけでなく環境美化の観点からも意識して点検していきます。よりきれいで安全な学校を維持できるよう努めてまいります。